

長崎県立長崎北高等学校

(様式4-2: 令和3年度 モビリティ・マネジメント教育(交通環境教育)にかかわる学校支援
制度 実施結果報告書)

実施結果報告書

1. 学習名称: 地域と共生する公共交通の研究その2					
2. テーマ: 生徒の公共交通を利用する時間帯を「今週の下校バス予報」として, 地域住民にお知らせし, 学校と地域がともに利用する公共交通の利便性を高める。そして生徒に地域の問題を考え, 調査して, 主体的に解決する方法を実践させる。また今年度は自分たちが利用しているバス路線を研究し, 次年度のダイヤ改正により利便性の高い路線をバス事業者に提案し, 新路線が実現することを目指す。					
3. 実施教科: 総合的探究の時間「つがのきタイム」					
4. 関連単元: 特になし					
5. 実施単元数: 年間を通じて水曜日⑥⑦校時。年間複数回の⑤⑥⑦校時のまとめ取り授業					
6. 学年	2年	7. クラス数	6クラス	8. 生徒数	240名中の5名参加
9. 実施内容 長崎市北部の高台に位置する住宅街, 小江原地区 ^{こえはら} 内に所在する長崎県立長崎北高等学校(以下, 本校)は, その所属生徒の9割が同市及び周辺の町から「公共交通」である長崎バスを利用し通学している。また, 同地区の住民もその高台に位置する立地から利用できる「公共交通」は長崎バスのみであり, 通勤・通学・通院なども「住民の足」として, その存在は欠かせないものである。ところが, 20年春のダイヤ改正でその路線バスの本数が大幅に減少し, 生徒にも周辺住民にも生活の基盤を左右する状況となった。 そこで本校は総合的探究の時間のグループ学習の一つとして, 昨年度LINEアカウントを利用した「長崎北高交通委員会」による「バス予報」として, 地域住民へ本校生のバス利用状況のお知らせを開始した。これは, できる限り安価で負担が少なく継続可能で, 地域の高齢者にも利用しやすいツールの設定をコンセプトとし, 毎週「バス予報」を地域に周知していくことで, 同じ「公共交通」を利用する学校と地域とが「共生」をはかろうとするものである。また, 「公共交通」を運営するバス事業者は全く金銭的負担はないものである。 これが好評を得たため, 今年度はこれを継続・リニューアルした取り組みを行うこととしさらに利便性の向上と, この取り組みを他校にも広める活動へと深化することを目指した。また, バス路線そのものも研究の対象とすることで, 生徒にとってより利便性の高い路線をバス事業者へ提案し, これを春のダイヤ改正に生かそうとした。これら1年間の活動で登録者の倍増と, 各種コンテストでの発表, そして生徒提案による春のダイヤ改正が実現した。 この授業を通して, 「公共交通」をめぐる学校と地域の共通する課題に取り組むことで, 今から減少せざるを得ないものを欲しがるのではなく, あるものを如何にうまく利用して, 地域と学校と「公共交通」が連携し, 「共生」するかを学ぶことができた。また, これらの経験により, 地域に関心を持ち, 将来に地域貢献を担う人材となる能力を養うことができた。					

10. 学習のなぐれ：

(1) 調査員募集と調査・研究の趣旨説明

- ①昨年度に引き続き、2年生の「総合的探究の時間」の授業の一環として行うため、学年全体に調査・研究の趣旨を説明し、調査員を募集した。
- ②昨年度の調査員から、今年度の調査員への事業内容の引継ぎ

(2) 実践活動・調査活動

- ①LINEアカウント「長崎北高交通委員会」による「バス予報」のお知らせ（毎週）
- ②新しい告知用ポスターの作成
- ③より利便性の高い新スクールバス路線の研究及びバス事業者との交渉
- ④各種コンテスト等への本事業内容の応募・提示

(3) 実践活動・調査活動をうけての考察

- ①「バス予報」そのものは好評で、より見やすく使いやすいツールへの更新
- ②昨年度同様に2021年春のダイヤ改正で、設定本数が減少している。しかしながら、本校生が主に利用する夕方は減便されていない（これは長崎バスの企業努力とみるべき）。しかし、本校生が試験や夏期及び冬期休業中に、通常とは異なる利用時間にバス利用を利用した場合、混雑することは容易に予想できる。
- ③長崎市の人口減は顕著（3年連続全国ワースト3位以内）。小江原地区も人口が減っている。但し、本校生の減少は定員数の変化によるものだけで、バス利用は多い。

(4) 考察を受けて

- ①平日昼間に生徒の利用増があった場合、以前より設定本数が減っているため、バスの混在は避けられない。しかしながら、地域住民に事前に知らせるツールがあれば、ある程度状況の緩和は期待できる。但し、利用するツールには、地域住民も利用しやすく、かつ学校側や「公共交通」を運営する側にも費用負担が少なく活動継続が可能であることが求められ、これには昨年度から使用しているLINEアカウントが最も適している。
- ②昨年度から引き続いて、(株)長崎ケーブルメディアの指導を受けながら、LINEアカウント「長崎北高交通委員会」を設定と情報更新のハックページづくりを行った。
- ③長崎バスに対しては、このLINEアカウントを広めるための活動の支援として、バス停でのポスター（別紙参照）を貼付することと、ポスターに長崎バスのキャラクターを使う許可を得た。さらに今年度、ポスターもリニューアルして作成した。
- ④LINEアカウントの登録者に対してアンケート調査を行うとともに、調査員によるバス利用状況と時刻表等の研究により、利便性の向上が可能な（新）バス路線を検討し、これをまとめたものを11月にバス事業者である長崎バスに提案し、21年4月から実現することになった。

(5) 活動について

- ①令和3年1月より開始のLINEアカウント「長崎北高交通委員会」の活動継続・更新
- ②情報発信は毎週月曜日。別紙に示すように毎週「今週の下校バス予報」を伝えている。
- ③LINEアカウントの登録者数は（3月21日現在347名）である。来年度以降もこの活動を続け、地域と学校と「公共交通」の「共生」のための一助となっていきたい。

※学習で使用した教材やワークシート、学習風景を撮影したビデオや写真、指導計画書などを添付して提出してください。

(2) 実践活動・調査活動 (いくつかの実践例を紹介)

6/21~6/27の下校バス予報

	6月21日(月)	6月22日(火)	6月23日(水)	6月24日(木)	6月25日(金)	6月26日(土)	6月27日(日)
午前							
午後	混雑する	混雑する	混雑する	混雑する	休	休	休
1年生	16:30~	16:30~	15:30~	16:30~			
2年生	16:30~	16:30~	15:30~	16:30~			
3年生	16:30~	16:30~	15:30~	16:30~			
備考			7限目カット		開校記念日		

← 6月第4週の
バス予報
備考で学校の
臨時休校日を
知らせている
(開校記念日)

今週(6/19~6/20)の下校バス予定

	6月19日(土)	6月20日(日)
午前		
午後	混雑する	混雑する
1年生	12:30~	12:00~
2年生	12:30~	12:00~
3年生	15:00~	
備考	特別授業1,2 県一斉模試3	

← 6月第3週の
バス予報(土日のみの臨時版)
対外模試実施の
ため臨時ダイヤ
になっており、
各学年の動きが
異なる部分を知
らせている。

7/19~7/25の下校バス予報

	7月19日(月)	7月20日(火)	7月21日(水)	7月22日(木)	7月23日(金)	7月24日(土)	7月25日(日)
午前							
午後	混雑する	混雑する	やや混雑する		休	休	休
1年生	16:30~	12:00~	12:55~				
2年生	16:30~	12:00~	12:55~				
3年生	18:30~	12:00~	16:30~	16:30~			
備考		終業式	勉強会	勉強会			

← 7月第3週のバス予
報
夏休みの開始により
近くの柿泊陸上競
技場^{かきとまり}へ向かう他校の
中高生が増加してい
ることを予想し、こ
れを避けてバスを利
用することを呼びか
けている。

朝から路線バスで柿泊方面に向かう中高生が激増しています。
北高生はできる限り北高行きスクールバスを利用しましょう。

8/16~8/22の下校バス予報

	8/16(月)	8/17(火)	8/18(水)	8/19(木)	8/20(金)	8/21(土)	8/22(日)
午前							
午後				混雑する	混雑する		
1年生				16:30~	16:30~		
2年生				16:30~	16:30~		
3年生				16:30~	16:30~	16:30~	
備考	休			テスト1,2,3	テスト2,3	特別授業3	休

← 8月第3
週のバス
予報
夏休みが
早期で終
了し、新
学期の開
始を予告

(2) 実践活動・調査活動 (いくつかの実践例を紹介)

○今年度リニューアルされた告知用ポスター

長崎北高交通委員会

運用管理:長崎北高等学校
問い合わせ先:長崎北高等学校(095-844-5116)

北高生によるバス混雑を緩和したい!
という気持ちから生まれた
公式LINEアカウントです!♡!
..毎週土曜日12:00配信..



小江原バス停



第二団地南口



第二団地東口



第二団地入口

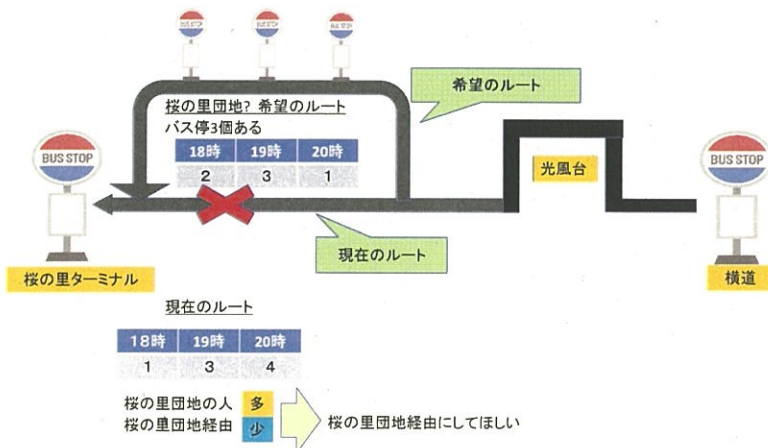
※上記を含む13バス停に新たに貼付予定

○11月24日(水)長崎バス本社会議室での本校生によるプレゼン資料と説明内容(枠内)

(一部)

→この新路線(案)は2022年春のダイヤ改正で実際に行われることになった。

長崎バスの担当者の方からも「このように生徒自身の発案による新路線への改正は初めてのことであり」との話をいただいた。



- ・下校便について、桜の里TM行のバス利用者のなかには、桜の里団地内に居住している生徒が多く、これが直行便のため、1時間に1~2本しかない団地内経由のバスに途中で降りて、乗り換えている。これを桜の里団地経由に変更してほしい。※利用生徒数も説明
- ・登校便について、桜の里TM方面のバス利用者は、下校時は同方面行きかみよこおのスクールバスがあるものの、登校時は路線バスをまず利用し、その後スクールバスてらかわうちに乗り換え(上横尾か寺川内)することが前提となっている。これを桜の里TM発寺川内経由としてほしい。

○3月22日（火）1・2年生の合同全体発表会のプレゼン資料（一部）と説明内容（枠内）

下校バス予報～アンケート結果を受けての改善～

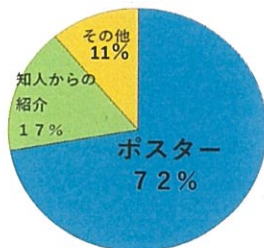
下校バス予報の改良点を説明



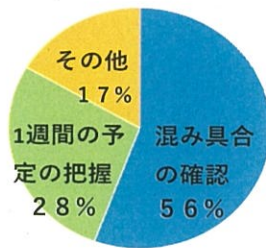
LINE登録者アンケート

登録者へのアンケート調査結果から考える

LINE登録きっかけ



どのような時に役立つか



長崎バス会社へ訪問

長崎バスでの提案内容を説明

11月24日に長崎バス会社を訪問

内容：①ポスターの変更案を提示

- ②バス経路の変更を提案
- ・桜の里ターミナル
 - ・滑石・寺川地区

1. 新ポスター（案）

2. 新路線（案）

発信

今後の学習内容の他校への発信の必要性を訴える

北高と同じような場所に立地する学校がたくさんあるので他の高校にも私達のような活動をしてほしい

↓
地域社会との共存

